

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●運営推進会議を活かした取り組み</li> <li>職員以外の人(市町村窓口)に相談できることを知っているパーセンテージが低い。</li> <li>・入所時に、ご家族への相談窓口の説明を行っているが、その後の発信は少ない。</li> <li>・ご家族から施設への相談が少ない。(信頼関係が希薄)</li> <li>・ご家族がご本人の生活状況を把握できていない可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族がご本人の生活状況を把握される度合いを高める。</li> <li>・職員とご家族の顔の見える関係をつくることで、ご本人のケアについて相談しやすくなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ご意見はがきの活用</li> <li>・運営推進会議で再度説明する。</li> <li>②信頼関係の構築</li> <li>・お掃除イベントや夏祭りで職員とご家族と交流する機会を設け、ご本人の生活状況を知ってもらう。</li> </ul>	8ヶ月
2	35	<ul style="list-style-type: none"> <li>●災害対策</li> <li>備蓄食を利用者が実際に食べてみる、備蓄食料・備品の一覧表があるとよい。</li> <li>・施設全体での防災訓練を定期的に行っているが備蓄食を利用者が実際に食べることはなかった。</li> <li>・備蓄食・備蓄品について一覧表はあるが、職員に周知されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄食は、賞味・使用期限があるため、入れ替えの際に実際に食べられる機会をつくってみる。</li> <li>・備蓄食・備蓄品の一覧について内容を更新し、職員への周知をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①備蓄品の賞味・使用期限の確認</li> <li>→食べる機会について、予定を立てる。</li> <li>②備蓄食・備蓄品の一覧について、内容を更新する。</li> <li>→職員への周知をはかる。(防災訓練の際)</li> </ul>	2ヶ月 2ヶ月 8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月